

駐大連北九州市経済事務所

◆所長 永元 博文 ◆副所長 益野 裕至

◆副所長 呂 俐

永元 E-mail: suozhang@kitakyusyu-dl.com

『第27回大連アカシア祭り』が開催されました

5月22日(日)から5月28日(土)までの7日間、同祭が開催されました。

各国からは多くの来賓が招かれ、日本各地からも北九州市をはじめ多くの自治体・企業等が参加し、盛大に催されました。

○概要

大連アカシア祭りは1989年より市民の祭りとしてアカシアの花が満開となる5月下旬に行なわれ、今年で第27回目を迎えました。同祭は大連市旅遊局の主催で開催され、毎年大連市と関係の深い世界の各都市から多くの来賓の方々が出席しております。棒極島風景区内で行なわれた開幕式には、北九州市からも市幹部をはじめ約20名が出席しました。

開幕式のプログラムは大連市副市長盧林氏の開会挨拶に始まり、イベントスポンサーである全日本空輸株式会社最高顧問で大連市名誉市民である大橋洋次氏の来賓挨拶、参加各国の伝統舞踊等のステージショーが催され、盛大な幕開けとなりました。



開幕式の様子



日本人留学生団体のステージ

今年は同祭開催に先立ち早朝からは約3万人のランナーが競う「第29回大連国際マラソン」がスタート、また開幕式直後には今年初の開催となった大連市中日友好協会主催の「第1回中日アカシア巡りウォーキング大会」がスタートする等、同祭と同時に様々なイベントが併催され、大連の街は活気に満ち溢れました。

同マラソンには北九州市からフルマラソンに1名、ハーフマラソンに2名の計3選手が出場され、好成績を収められました。

また同ウォーキング大会にも北九州市から10名の有志の方々が参加し、新緑に包まれた棒極島風景区内をウォーキングしながら、北九州市と大連市さらには日中間の友好交流を深めました。



歓迎レセプションの様子



マラソン大会の様子

『中日観光大連ハイレベルフォーラム』が開催されました

5月23、24日の2日間、シャングリラホテルにて日中の自治体・観光関連団体・企業等が参加し、地域間観光協力に関する市長円卓会議や観光振興、経済発展に関するパネルディスカッション等が行なわれました。

○概要

同フォーラムには北九州市をはじめ日本からは舞鶴市、伊万里市、佐世保市、大阪府等の自治体の幹部やクルーズ会社など官民の観光関係者参加し、MICEの活用やクルーズ産業、日中間相互の観光交流等について意見交換が行われました。

その中で北九州市からは「観光協力がもたらす MICE 産業の新しい活力」について発表し、東京ガールズコレクション北九州の開催といったこれまでの誘致実績や本市の特色であるポップカルチャーを活用した集客イベントの実施等、観光と MICE の両部門を並行して積極的に推進している事例を紹介するとともに、北九州市の観光施策や海外プロモーションの取り組みについて説明し、北九州市への来訪を呼びかけました。



フォーラム会場内の様子

○最後に

今年のアカシア祭りには日本からも多くの都市が参加しましたが、様々なイベントを通して改めて北九州市と大連市の結びつきの強さを感じました。

観光に関しては昨年 12 月から今年 2 月までのチャーター便成功の影響もあり、大連市では北九州市を含めた北部九州への観光も少しずつ浸透してきております。4 月には熊本で大地震が発生し、九州内の観光については厳しい状況となっておりますが、北九州市・大連市との友好関係を活かし、観光交流をはじめ様々な交流がさらに活発化するよう努めて参りたいと思います。